

おいしいだ

議会だより

No. 129

2011/7.25

山形県大石田町ホームページ
http://www.town.oishida.yamagata.jp



プールではしゃぐ子どもたち

第2回定例会
6/2~8

2P 学童保育の実現に向け 早期に検討・実施を望む

4P 町長に問う (6議員が一般質問)

10P 初挑戦 議員と住民との対話集会・議会報告会

14P 飯豊町議会・岩手県葛巻町議会行政調査に来る

発行/山形県大石田町議会

発行責任者/議長 小林 征雄

編集/広報特別委員会・〒999-4112 大石田町緑町一番地

☎0237(35)2111

飯豊町議会と 岩手県葛巻町議会 行政調査にくる



行政視察に来町した飯豊町議員の皆さん

飯豊町議員削減で行政視察に来庁

去る4月20日飯豊町刷新検討特別委員会が行政調査に来庁した。全議員が出席をして、議会活性化対策・議員定数について意見を交換した。

町の議員削減の経過と、少なくなつてからの議会活動をどのようにしているのかを青木議長が詳しく説明しました。

4月22日に岩手県葛巻町から輝くふるさと常任委員会のメンバーが来庁し、厚生産建常任委員会の委員と食による地域おこし・食品開発等お互いの取り組みについて意見交換をした。

葛巻町は自然に恵まれ公共牧場・食品加工会社・風力発電会社など地域の特性を最大限に活かした産業に重点を置き取り組んでいるとのこと。当町の「大石田町そばの里」推進協議会で取り組んでいる「そばの里」づくりと、スイカオーナーなどについて熱心に聞いていました

(記 関議員)

町村議会広報研修会に参加して



5月24日に山形国際交流プラザで「町村議会広報研修会」が開かれ、広報委員が参加しました。今回のテーマは「議会だより」の編集テクニクでした。編集の仕方を変えることで、いかに見

やすく読みやすいものになるかということも学んできました。間違いを起こさないための原稿のチェックポイント、タイトルの作り方と文字の種類の使い方、イメージが変わること、写真の使い方やトリミングの違いなど、「議会だより」がいかに手に取られ、読んでもらえるものになるかは、編集で大きく変わります。まだまだ力不足ですが、少しでも『読みたい議会だより』に近づこう努力したい。

(記 遠藤委員)

議会を傍聴 しませんか?

次の定例会は
9月7日(水)~16日(金)
の予定です。

お問い合わせ先

大石田町議会事務局
電話 35-2111 内線312
FAX 35-2118

編集後記

大震災の後の6月議会では、6人が一般質問に立ち、町の安全・安心についての質問をした。大震災の停電で2度にわたり断水が起きたことや、防災放送の活用ができなかったことに対し、我々議員がチェックできなかったことは、お詫びしなければならぬ。福島原発事故の放射能汚染は、多くの県に及び、町民の安全と健康を守ることは、行政の責任としてますます重要になってくる。これからは町民の声を聞く機会をさらに増やすことが大切になってくる。

(記 遠藤)

■ 広報特別委員会 ■
委員長 遠藤 宏司
副委員長 大山 二郎
委員 関 幸悦
委員 星川 久
委員 青木 久子